

# 防疫指導

(令和元年度)

## 目的

県内養魚生産者等に対して魚病被害軽減および水産物の安全・安心の確保のため、予防、診断、治療等の防疫指導および巡回指導を実施した。

## 実績

防疫指導のうち魚病検査は86件、保菌検査は114件であり、その魚種別及び月別の内訳は表1及び2のとおりであった。

表1 月別魚病検査実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
サケ科魚類													
ヘルペスウイルス病		1											1
伝染性造血器壊死症		1											1
伝染性造血器壊死症+冷水病		3	1								1	1	6
冷水病		1					1					1	3
冷水病+白点病											1		1
エロモナス症									1				1
連鎖球菌症					1								1
白点病						1			1				2
不明					1				2	1			4
アユ													
異型細胞性鰓病		3			6								9
異型細胞性鰓病+細菌性鰓病	4												4
エドワジエラ・イクタルリ感染症						1							1
エロモナス症	1												1
細菌性鰓病	4											1	5
ピブリオ病										1			1
冷水病			2				1						3
胃真菌症		4											4
チョウチン病						1							1
外傷		3		1									4
その他					1								1
不明		1	2	2	2	1					4		12
ニホンウナギ													
シュードダクチロギルス症	1	1							1				3
シュードダクチロギルス症+トリコジナ症	1										1		2
トリコジナ症+不明寄生虫症												1	1
環境性疾病	1	1											2
不明										1			1
トラフグ													
白点病											1		1
環境性疾病									1				1
不明	1	1					2						4
チョウザメ													
エロモナス症						1							1
キンギョ													
不明										1			1
コイ													
チョウチン病 +ダクチロギルス症+ 白点病						1							1
タナゴ													
不明			1										1
メダカ													
不明				1									1
計	13	20	6	4	11	6	4	0	6	4	8	4	86

表2 月別保菌検査実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
サケ科魚類													
保菌無し	2	1											3
アユ													
保菌無し	7	9	5	2	1	9			10	14	12	5	74
アユボックスウイルス	4										11	8	23
細菌性鰓病原菌	7										1	3	11
冷水病原菌			3										3
計	20	10	8	2	1	9	0	0	10	14	24	16	114

\*重複して保菌が確認された群については、それぞれの菌を保菌していると計数した。

(水産研究部)